



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

UNWTO と WHO は新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) への対応に おける連携強化について合意

2020年3月11日付(ジェノバ)UNWTO 本部発表の和訳です。

原文はこちらから：<https://www.unwto.org/news>

国連世界観光機関 (UNWTO) のズラブ・ポロリカシュヴィリ事務局長は、世界規模に広がる新型コロナウイルス感染症への対応として、世界保健機関 (WHO) との協調した対応を一層強化するため、ハイレベルの訪問団と共にジュネーブの WHO 本部を訪問しました。

WHO テドロス・アダノム・ゲブレイエソス事務局長は、UNWTO からの WHO 本部訪問を歓迎し、現在進行中である公衆衛生の緊急事態発生当初からの UNWTO の緊密な協力に対し感謝の意を表しました。そして、当会談後に、両国連機関の事務局長は、次の基本方針を盛り込むことが必要であると強調しました。

- ・この重要な時期における国際協力及び責任あるリーダーシップの重要性
- ・観光セクターと観光客一人ひとりとの連帯及び新型コロナウイルス感染症の拡大とその影響を最小限に抑えるために支援する責任
- ・新型コロナウイルス感染症の封じ込めや今後の復興活動の主導といった重要な役割を果たしうる観光の重要な役割

UNWTO のポロリカシュヴィリ事務局長は「新型コロナウイルス感染症はそもそも公衆衛生の問題なのです。UNWTO は WHO からの新型コロナウイルス感染症に関する助言に従い、発生当初から良好な協力関係を築いてきました。この会談は、力強い協力と国際社会の連帯の重要性を再確認するものです。そし

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

て、テドロス事務局長が、現在そして今後、観光が果たすことができる役割について認識されていることを嬉しく思います。」と述べました。

適切な対応

UNWTO ポロリカシュヴィリ事務局長と WHO テドロス事務局長は、新型コロナウイルス感染症へのあらゆる対応が、最新の公衆衛生における勧告に基づき、モニタリングされ、適切なものになるよう、両国連機関が確実にこれらを実施していく方針を確認しました。さらに、ポロリカシュヴィリ事務局長は、観光のバリューチェーンは社会のあらゆる要素に関連していると言及しました。このような観光の特徴は、困難な時期において、国際的な連帯や協力、そして具体的な行動を推進するにあたり、観光を他に類を見ない存在とし、また過去と同様に復興の牽引役を担う理想的な立場に位置づけます。

責任をもった情報発信

同時に、UNWTO と WHO の両事務局長は、世界的な新型コロナウイルス感染症発生について責任ある情報発信及び報告を要求しました。両国連機関は、ある一部の社会への非難や混乱の拡大を回避するために、すべての情報発信と行動が根拠に基づいて確実に行うことが重要であると強調しました。

次のステップ

新型コロナウイルス感染症に対する観光セクターの更なる対応について検討するために、UNWTO と WHO は、UNWTO 加盟国や全ての UNWTO 地域委員会議長及び UNWTO 執行理事会議長と情報交換を行っていきます。

また、UNWTO は、観光セクターの対応は連携が取れ、一貫して確実に行われるように、ICAO（国際民間航空機関）及び IMO（国際海事機関）を含む国連機関や IATA（国際航空輸送協会）そして主要なセクターにおける利害関係者との連絡を取り合っています。